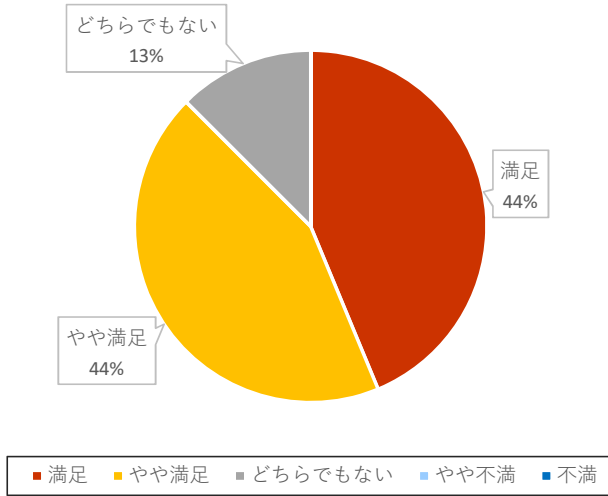


# さとことブレスト参加者アンケート（第6回）

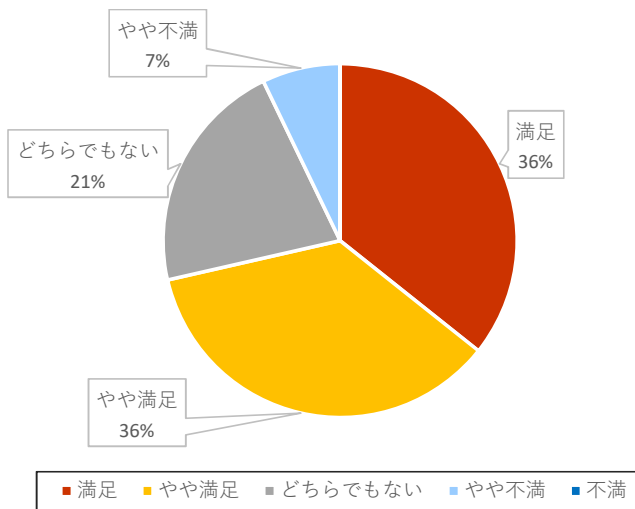
Q1. 今回の【さとことブレスト】で、どの程度満足いただけましたでしょうか。 n= 16



Q2.以下の点に関して、それぞれお答えください。

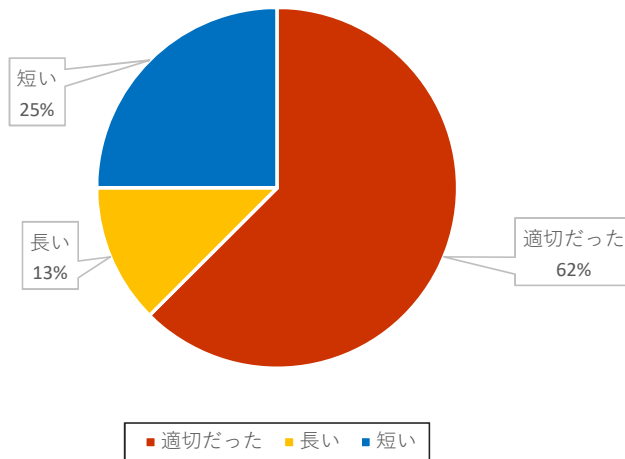
①テーマ

n= 14



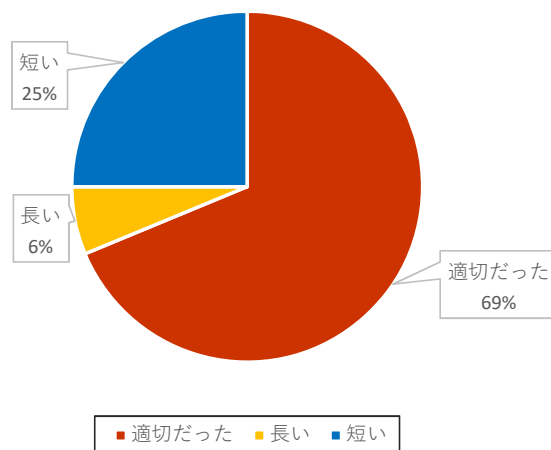
②全体の時間

n= 16



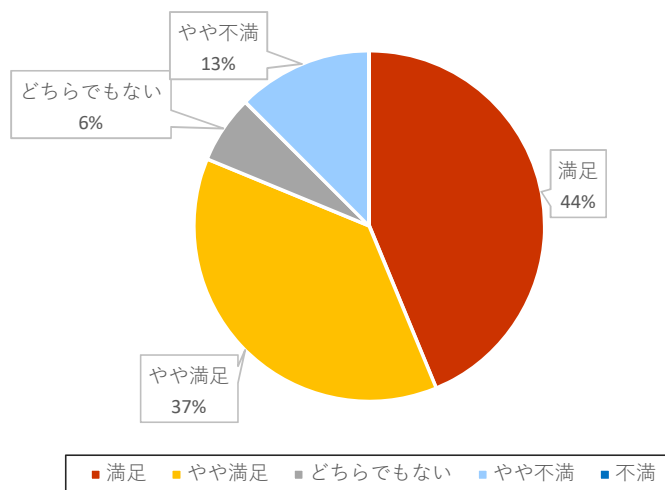
③プレストの時間

n= 16



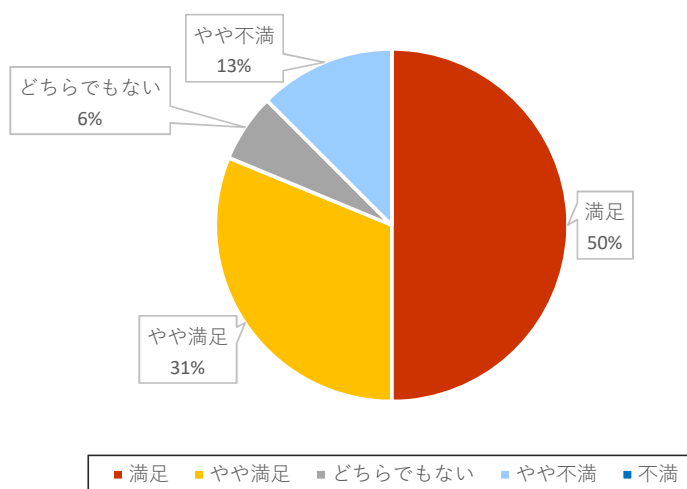
④進行のスムーズさ

n= 16



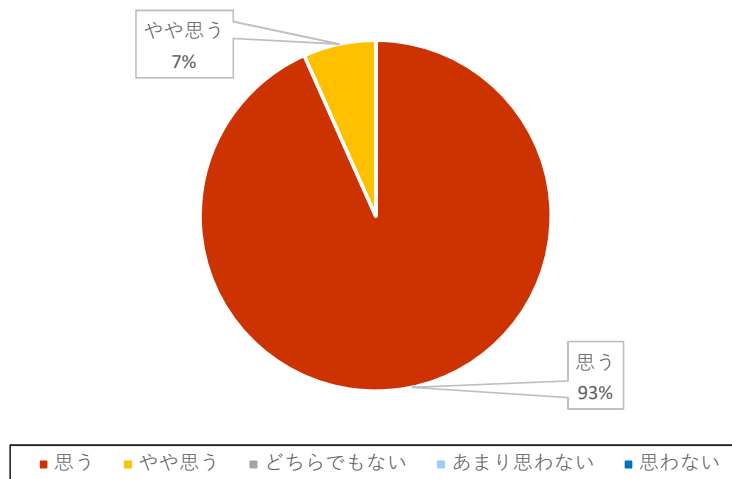
⑤ファシリテーターやスタッフの対応

n= 16



Q3. また参加したいと思いますか？

n= 15



#### ○自由意見

221号線に該当する場に住む方、地域住民、幅広い世代の方とテーマに沿った話が出来て有意義な時間でした。正直、計画だけでなく、知らないことが多かったので、地域を知りたいという自分の目的も少し達成できたように思います。

建築会の方も中立な立場で会話に加わってくださり、記録係の方も発表しやすくまとめてくださったこと、プレストのルールを話してくださったことは、段取りが良く話しやすかったです。

テーマから外れて話す部分も多かったので、プレストではありますが、もう少し軌道修正しても良かったのではないかと感じました。

グループの方々が皆様温和で、嫌な気持ちにならずに会に参加できたこととても良かったです。

こういった場を設けてくださりありがとうございました。良い未来に進むよう、私も地域の動向に目を向けていきます。

今日のさとことプレストで221号線は住民を追い出してまですすめる計画ではないことが参加者の多くの共通認識となった。区は事業認可されたことを担保にして進めようとしているが、そもそも、事業認可の内容には多くの問題点がある。まだ、用地測量さえ終わってないので、新区長のもとで、事業認可そのものを検証し、見直すことには何の障害もない。

テーマを明確に。（大き過ぎず、小さ過ぎず）

おしゃべりがいて話せなかった。

住民と一緒に相談しようという区長の区政に対する誠実な姿勢を感じた。どんな形であれ、こうした住民との対話集会は続けていただきたい。

岸本さんが区長になって良かったと思います。

貴重な機会をありがとうございました。

いろいろな方とお話出来る機会があることは、ほんとうに良いことだと思いました。また参加したいです。

区長との対話をこれからも続けて下さい。

業者（民間、測量会社？）の方が記録係としておられたのが、不思議です。民間会社の方がどうしてこの会の主催者の側にいるのでしょうか。

住民との対話の仕組をつくって下さい。

計画道路の未来について、明確性がない

歩行者と自転車、生活路、通学路は車に優しくない方がよい。

高円寺周辺の良さ

通学路がない。程よい大きさのロータリー、放射線上の路地、溜まり、集い、よどみ、が大切。レトロにつながるか。

具体的現実や、法的関係をふまえず、実現性の説明できない意見が多く、しかも西地区の実情をしらぬ人が多く困った。

ファシリテータは現状認識の誤りはしっかり認めて進めて欲しかった。